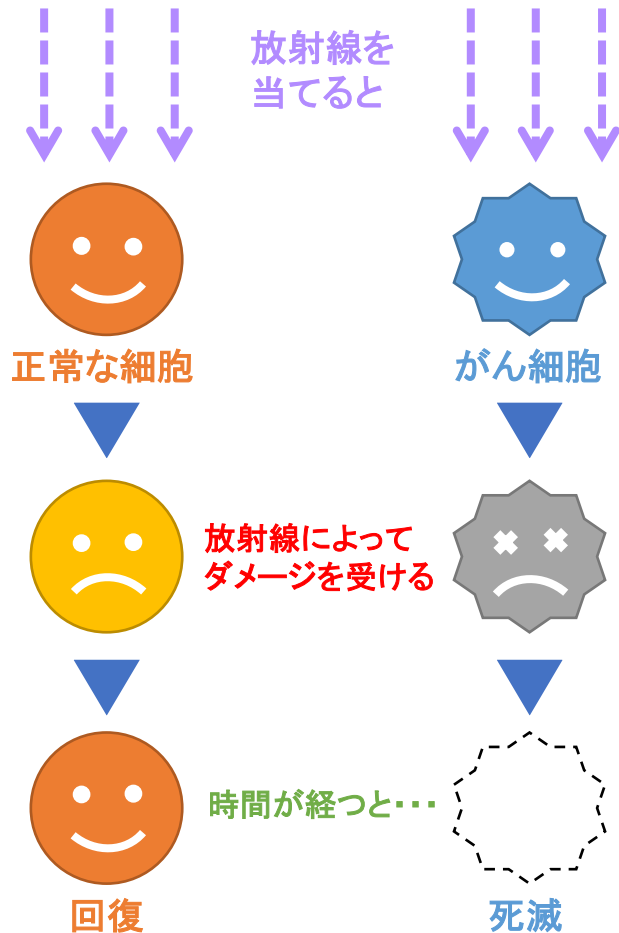


放射線治療の原理

放射線治療では放射線が体の中を通り抜ける過程で、細胞にダメージを与えます。ダメージを受けた細胞は、

正常細胞:ダメージを受けにくく回復しやすい
がん細胞:ダメージを受けやすく回復しにくい

という性質を持っています。この性質を利用してがんを治します。



放射線治療の注意点

● 以下の項目に該当する方は検査を受けられない場合がありますので事前に主治医にご相談ください

- ・ペースメーカー、植え込み型除細動器(ICD)を装着されている方
- ・妊娠されている方(可能性のある方)
- ・閉所恐怖症の方

●副作用について

放射線治療による副作用は放射線が照射された部位に起こります。症状や程度は照射部位とその範囲、放射線の量によって異なり、抗がん剤の併用や年齢、全身症状によって変化します。

例

- 皮膚炎(発赤、かゆみ、びらん)
 - 脱毛(治療部位のあたりのみ)
 - 倦怠感や吐き気
- など

※治療している範囲以外の部位には影響ありません。

※照射終了後に半年～数年後に出現する可能性のある症状もあります。

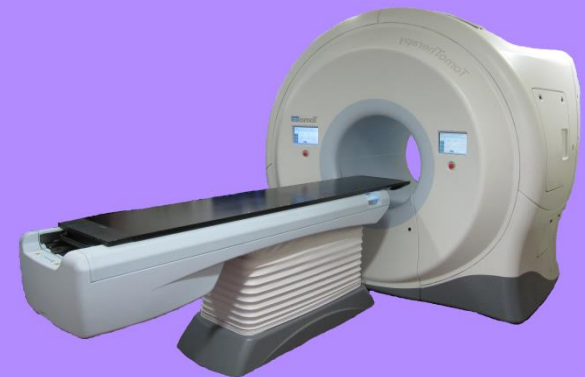
お問い合わせはこちらまでお願いいたします。

成田記念病院 放射線部

☎0532-31-2167(代表)

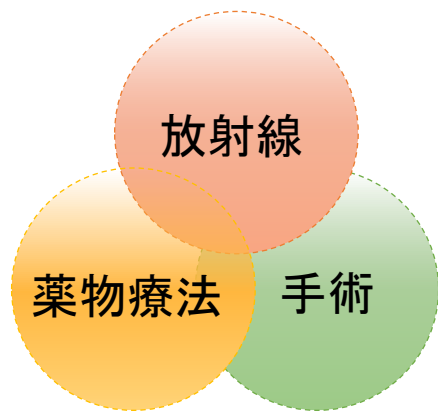
放射線治療

不安や分からないことなどがありましたらお気軽に担当スタッフにお声がけください。



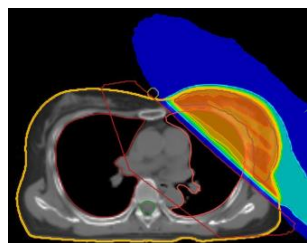
成田記念病院
放射線部





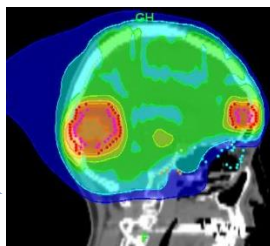
放射線治療とは？

放射線治療は手術、薬物療法と並ぶがん治療の3本柱の1つで、治すことを目的とした治療から、症状を和らげるための治療まで幅広い役割を担うことができ、非侵的に治療をおこなうことができます。



乳癌治療

転移性脳腫瘍
に対する治療



放射線治療の特徴

- 切らずに治療できる
- 臓器の機能・形態をたもったまま治療できる
- 治療中の痛みがない
- 外来での治療ができる
- 手術困難ながんにも対応できる
- 高齢者にも身体の負担が少ない



身体を固定する用具(頭部用)



身体を固定する用具(体幹部用)

放射線治療の流れ

初診

- ・ 放射線治療医、看護師より放射線治療について、今後の流れ、費用、副作用など説明があります。

CT撮影

- ・ 治療をするときの姿勢を決定します。姿勢の維持を補助する固定具を作成し、CT検査をおこないます。

治療開始

- ・ 月曜～金曜まで週5回(土曜、日曜、祝日はお休み)で治療をおこないます。
- ・ 治療期間は病気の種類や進行度により、1週間から7週間ほどかかります。